

令和4年度 所 報 ～事業の成果と記録～



国立諫早青少年自然の家HP

独立行政法人国立青少年教育機構
国立諫早青少年自然の家



目 次

I 事業実績一覧

- 1 ハイパーレスキューチームスタートアップキャンプ
- 2 地域探究オリエンテーション合宿【学校型】
- 3 地域探究オリエンテーション合宿【個人型】
- 4 タラッキーキャンプ
- 5 家族で体験フェスティバル2022
- 6 シャワー★チャレンジキャンプ!
- 7 ☆謹賀新年☆宿泊体験☆
- 8 木育キャンプ
- 9 生活・自立支援キャンプⅠ
- 10 生活・自立支援キャンプⅡ
- 11 来てみんなⅠ
- 12 来てみんなⅡ
- 13 EnglishDayCamp
- 14 グループをチームに育てるプログラム研修会
- 15 チームマネージメント向上のための研修会
- 16 自然体験活動ボランティア養成研修
- 17 ボランティア自主企画秋分キャンプ
- 18 ボランティア自主企画真冬の探検隊

II 事業管理運営記録

III 管理運営状況

IV 施設業務運営委員

V 組織図・職員名簿

事業実績一覧

No	事業名	事業趣旨	対象	期日	人数(人)	備考
1 青少年教育に関するモデル的事业						
ア 実践研究事業 イ 地域の実情を踏まえた特色あるプログラム事業(特色化事業)						
1	自然の家ハイパーレスキューチーム スタートアップキャンプ	小学5・6年生の児童たちを対象に、災害から身を守るために必要な知識・技能を身につけ、防災に対する真摯な態度の育成を図る。また、災害時に想定される避難所生活の疑似体験を通して、主体的に判断し行動する力や、互いに助け合う心情を育む。	小学4～6年	9/17(土)	24	台風のため 日帰り実施
ウ 地域探究プログラム						
2 3	全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」 オリエンテーション合宿 in 諫早 Create the Future in Isahaya 2022	高校生が地域づくりや地域の課題解決などに関する体験活動とおして、課題発見・解決能力を高め、それぞれの実践活動の成果や自身の成長を適切に評価する力を身に付けることにより、新たな価値を創造する人材を育成するとともに、青少年の体験活動に関する社会的な認知を高める。	【高校】 長崎北陽台高等学校 【個人】高校1～2 年生 【地方SIOR合宿参 加者	【北陽台高校】 4/20(水)～4/21(木) 【個人参加型】 8/3(水)～8/4(木) 【地方ステージ】 12/25(日)～12/26(月) 阿蘇	【北陽台】 39 【個人】 15 【地方S】 0	
2 社会の要請に応える体験活動等事業						
ア 親子・幼児等を対象に自然体験や読書活動などに親しむ機会と場を提供する事業						
4	タラッキーキャンプ	小学1～2年生の児童及びその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやワークショップ等、絵本の世界を体験し、本に親しむ活動の機会や多くの家族が交流できる場をつくることにより、体験活動等の重要性を広く普及・啓発する。	小学1～2年生 及び保護者	①9/3(土)～9/4(日) ②10/8(土)～10/9(日)	①27 ②25	
5	家族で体験フェスティバル2022	様々な体験活動を通して、体験活動の楽しさを体感してもらうとともに、体験活動の重要性の普及と啓発を図る。また、本事業の取組を通じて、関係団体との連携をより一層緊密にし、地域における体験活動の定着・発展を推進する。	長崎県内在住の幼 児や小・中・高・大 学生のいる家族	①10/22(土) ②10/23(日)	①26家 族 94 ②48家 族 173	共催：諫早市こども の城、コスモス花宇宙 館、佐賀県黒髪少年 自然の家、佐賀県波 戸岬少年自然の家、 佐賀県北山少年自然 の家
6	シャワー☆チャレンジキャンプ	季節に特化した自然体験活動を通して自然に親しむ心と自然体験活動への関心を高めるとともに、友達と協力することの大切さに気付く。	小学3・4年生 及び保護者	7/9(土)～7/10(日)	20	
7	☆謹賀新年☆宿泊体験☆ ～家族で素敵な年を迎えよう～	日本の伝統文化の一つである「書」活動について、青少年の文化体験活動の裾野をより広げることを目的に、書き初めに関連するイベントを開催し、青少年やその家族を対象に書き初めや日本の伝統文化に触れる機会を設ける。	幼稚園年中児～小 学校3年生とその 家族	1/7(土)～1/8(日)	12家族 42	

	子ども体験フェスティバル2022in佐賀	様々な体験活動を通して、体験活動の楽しさを体感してもらうとともに、体験活動の重要性の普及と啓発を図る。また、本事業の取組を通じて、関係団体との連携をより一層緊密にし、地域における体験活動の定着・発展を推進する。	幼児や小・中・高・大学生のいる家族、学童クラブ等	①北山10/2(日) ②黒髪10/10(月) ③波戸岬10/16(日)	①50 ②120 ③100	
	まちdayキャンプ!	自然体験活動や読書活動などを通して、体験活動の楽しさを体感してもらうとともにSDG'sについて知ってもらい、体験活動の重要性やSDG'sの普及と啓発を図る。また、本事業を通じて関係団体との連携を図り、市街地における体験活動の定着・発展を推進する。	幼児や小・中・高・大学生のいる家族	①10月30日(日) ②12月25日(日) ③3月5日(日)	①10家族 ②10家族 ③10家族	
イ 青少年を対象に体験活動を通じた自己成長や自己実現等を図る事業						
	こどものくに『ながさKids☆Town』	就業、納税、消費、まちの運営等の活動を通して、社会や政治経済の仕組みを学ぶ。また、職場体験等を通して、職業選択やまちのデザインを考えるとともに、SDGsなど社会の有り様を学ぶ。さらに、それらの活動を通して、異年齢の交流、文化の継承、地域への愛着心を芽生える一助とする。(仮)	小学3～中学3年生	10/9(日)～10/10(月祝)	70	
ウ 防災・減災教育事業						
	【再掲】実践研究事業、特色化事業 自然の家ハイパーレスキューチーム スタートアップキャンプ					
エ 環境教育や人権教育などのESDに対応した事業						
8	木育キャンプ	次代を担う子供たちに対し、木についての様々な体験を通して理解を深め、自然に親しむ心情や社会性を育てるとともに、森林や環境問題に対する正しい理解の基礎を育み、持続可能な社会づくりの担い手育成の一助とする。	小学4～中学1年生	①10/15(土)～10/16(日)日吉 ②11/5(土)～11/6(日)西彼 ③1/21(土)～1/22(日)諫早 ④1/22(土)黒髪 ⑤2/25(土)～2/26(日)北山	①40 ②12 ③22 ④40 ④32	共催:長崎県緑化推進協会 主催:西彼青年の家、日吉自然の家、佐賀県黒髪少年自然の家、佐賀県立北山少年自然の家
オ 健康教育や主権者教育など政策課題に対応した教育事業						
カ その他						
	子どもゆめ基金助成金募集説明会	子どもゆめ基金助成金募集説明会を開催し、広く当基金の存在を周知することで、体験活動を推進する機運の向上を図る。	青少年団体関係者等	①9/10(土)長崎 ②9/11(日)佐賀	①8団体 ②1団体	協力:長崎県教育委員会、佐賀県教育委員会(予定)

3 課題を抱える青少年を支援する体験活動事業						
ア 課題を抱える青少年を支援する体験活動事業						
9	生活・自立支援キャンプⅠ (児童養護施設の子ども支援事業)	児童養護施設の子供たちが、自然体験や生活体験を通じて、自尊感情を高めるとともに、体力の向上及び基本的な生活習慣の定着を図る。	児童養護施設の児童生徒	8/10(水)～8/12(金)	32	対象:済昭園
10	生活・自立支援キャンプⅡ (ひとり親家庭の子ども支援事業)	ひとり親家庭の子供たちが共同宿泊生活体験を通して、「早寝早起き朝ごはん」・「家庭学習の習慣」といった基本的な生活習慣や、家庭で生かせる献立作りや調理法・栄養バランス等の「食育」に関する知識・技能を身につけ、できる体験を積み重ねることで、自尊感情を高める一助とする。	ひとり親家庭の児童	7/16(土)～7/18(月・祝)	33	協力:県内の母子寡婦会
11 12	不登校・引きこもり等の課題を抱える青少年の支援事業 「自然の家にきてみんね」「チョイス」	自然の家での様々な体験活動を通して、不登校、引きこもりなどの課題を抱える青少年に自然体験活動の楽しさや達成感を感じさせ、自己肯定感や自己有用感を高める。また、他者との交流や自然の家での規則正しい生活を通して、基本的な生活習慣づくりのきっかけとする。なお、今年度からは、子ども食堂との連携を視野に入れて対象を広げる。	不登校・引きこもり等の児童・生徒	通年 (通常期:毎週月曜日) (閑散期:常時相談) ①10月31日(月)医療センター	①15	対象:子ども医療福祉センター
4 グローバル人材の育成を見据えた国際交流事業						
ア 日独の青年及び青少年指導者等の交流事業						
※本部主催の国際交流事業が主						
イ アジア及びミクロネシア地域の青少年交流事業						
※本部主催の国際交流事業が主						
ウ 国内での国際交流事業(イングリッシュキャンプ等)						
13	English Day Camp (諫早市教育委員会委託事業)	自然体験活動の中で、英語を聞いたり話したりすることを通して、英語によるコミュニケーションの楽しさを実感させるとともに、言語や文化について理解を深める。	諫早市内の小学3～4年生	10/1(土)	45	諫早市教育委員会委託事業

5 青少年教育指導者等の養成及び資質の向上に関する事業					
ア 青少年指導者等の養成・研修事業					
a 自然体験活動指導者(NEAL)養成事業					
※隔年開催(令和4年度は夜須高原、大隅)					
b 教員免許状更新講習					
※R4年度から廃止					
c その他					
14	グループをチームに育てるプログラム研修会(6月)	グループの力を生かす体験活動プログラムの体験を通して、基本となる手法や理論の習得を図る。 (特にスポーツ指導やスポーツ活動する子供に関わる大人を対象とする)	スポーツ指導に関わっている方、プレイヤー、教員、施設職員、大学生等	①6/25(土)日帰り ②11月26日(土)日帰り	①7 ②20
15	「体験教育・アドベンチャー教育」の手法による“仲間づくり” チームマネジメント力向上のための研修会(11月) ～わくわくするチームをつくろう～				
イ ボランティアの養成・研修事業					
a ボランティアの養成事業					
16	自然体験活動ボランティア養成研修	青少年の体験活動事業で活動するボランティアスタッフに求められる基礎的な知識・技術を習得するとともに、ボランティア活動への参加意欲を高める。	高校生、高専専門学校生、大学生、社会人	6/18(土)～6/19(日)	20
b ボランティアの研修事業					
c ボランティアによる自主企画事業					
17	大学生のためのボランティア活動推進事業 「自主企画事業支援プロジェクト」	新しい仲間と出会い、協力する自然体験活動を通して、相手の気持ちを考えて行動する力を育む。	小学校4年～6年生	①9/23(金)～9/25(日) ②12/17(土)～12/18(日)	①20 ②21
18	秋分キャンプ ドキドキ！わくわく！真冬の探検隊				

※ 研修支援関係					
キャンプの日	毎月第3日を「キャンプの日」に制定し、キャンプ等の自然体験活動を推進する機運を高め、家族等の利用促進を図る。	幼児や小・中・高・大学生のいる家族	毎月第3日曜日 デイキャンプを実施 ※前日土曜日からの宿泊あり (5,6,10~2月)	土は6家族 日は制限なし	
諫早市少年センター(適応指導教室)	体験活動を通して、協調性・自主性・耐性・感謝の気持ちを育てる。	適応指導教室に通う児童及び生徒	①6/2(木)~6/3(金) ②9/9(金) ③10/6(木)~10/7(金) ④11/18(金) ⑤12/9(金) ⑥2/3(金)	各10程度	
大牟田市昭和教室(適応指導教室)	体験活動を通して、協調性・自主性・耐性・感謝の気持ちを育てる。	適応指導教室に通う児童及び生徒	10/3(月)~10/5(水)	10	
小学校宿泊体験学習担当者事前研修会	諫早青少年自然の家を利用して宿泊体験学習を実施する小学校が、目的やねらいを明確にした、より教育効果の高い活動プログラムを計画できるようにするために、各校の担当者を対象とした事前研修及びプログラム調整会を行う。	本施設利用の大牟田市及びみやま市立小学校の担当者	6/10(金)	利用期間 全対象校	
社会教育士講習	社会教育法第9条の5の規定及び社会教育主事講習等規程に基づき、文部科学省より委嘱を受け、社会教育主事となりうる資格を付与すること及び、社会教育に携わる専門的職員等の資質の向上を目的とした講習を実施する。	社会教育主事講習等規程第2条の各号のいずれかに該当する方	1/13(金)~2/7(火) Web研修 2/8(水)~2/17(金) 対面研修	30	